

～ みんなで考えよう！ 協治（ガバナンス）によるまちづくりのルール ～  
**『協治（ガバナンス）と条例を考える区民フォーラム』の実施について**

### 1. 目的

- ・ 委員会委員以外の区民にも条例の検討過程に参加してもらうため、「中間のまとめ」取りまとめの段階において、幅広く区民参加・普及啓発の取り組みを行った。

### 2. 広報並びに呼びかけ方法

- ・ 広報紙「区のお知らせ」、区ホームページに掲載
- ・ 5～6 ページのとおりお知らせチラシを作成し、各公共施設及び窓口などに配架のほか、7月の区民懇談会参加者等に案内送付

### 3. 実施日時・場所・参加者数

日 時 平成 21 年 10 月 18 日（日）午後 2 時から午後 4 時 10 分まで  
 場 所 区役所 13 階 131 会議室  
 参加者数 71 名

### 4. 実施内容

#### ○ 開会

- ・ 瀧澤委員よりあいさつ
- ・ 「中間のまとめ」について、事務局よりパワーポイントを使用し説明

#### 第 1 部 基調講演

- ・ 青山会長より「みんなで創るすみだの未来」と題したテーマでの講演

#### 第 2 部 パネルディスカッション

- ・ 青山会長、村上副会長、阿部委員、須貝委員、中川委員、田中委員の 6 名による「協治（ガバナンス）によるまちづくり」をテーマとしたパネルディスカッション

#### ○ 閉会

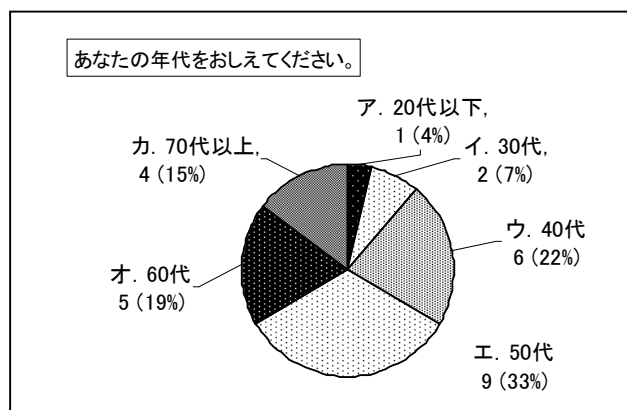
- ・ 小川委員よりあいさつ
- ・ パブリックコメントの締切りなど、今後の条例検討の予定について、事務局より説明

### 5. アンケート結果の概要（回収数 27）

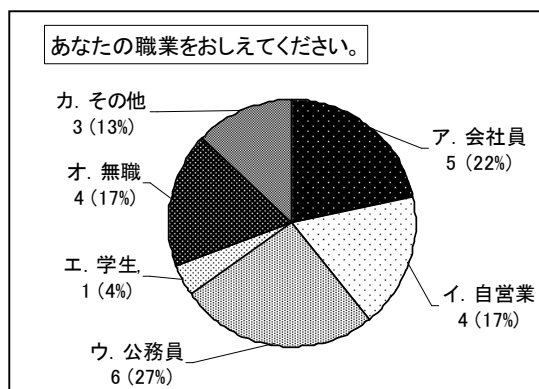
#### Q1. あなたの属性をおしえてください。

|      |       |    |
|------|-------|----|
| (性別) | ア. 男性 | 16 |
|      | イ. 女性 | 11 |

|      |          |   |
|------|----------|---|
| (年代) | ア. 20代以下 | 1 |
|      | イ. 30代   | 2 |
|      | ウ. 40代   | 6 |
|      | エ. 50代   | 9 |
|      | オ. 60代   | 5 |
|      | カ. 70代以上 | 4 |

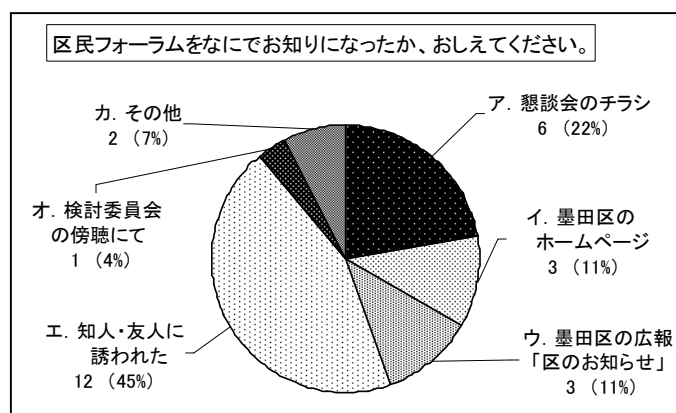


|      |        |   |
|------|--------|---|
| (職業) | ア. 会社員 | 5 |
|      | イ. 自営業 | 4 |
|      | ウ. 公務員 | 6 |
|      | エ. 学生  | 1 |
|      | オ. 無職  | 4 |
|      | カ. その他 | 3 |



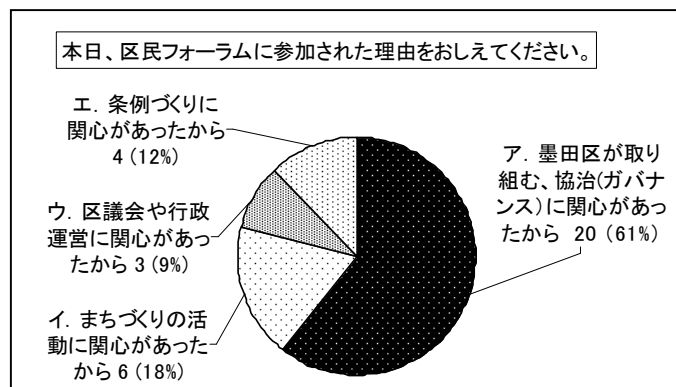
Q2. 区民フォーラムをなにでお知りになったか、おしえてください。

|                   |    |
|-------------------|----|
| ア. 懇談会のチラシ        | 6  |
| イ. 墨田区のホームページ     | 3  |
| ウ. 墨田区の広報「区のお知らせ」 | 3  |
| エ. 知人・友人に誘われた     | 12 |
| オ. 検討委員会の傍聴にて     | 1  |
| カ. その他            | 2  |



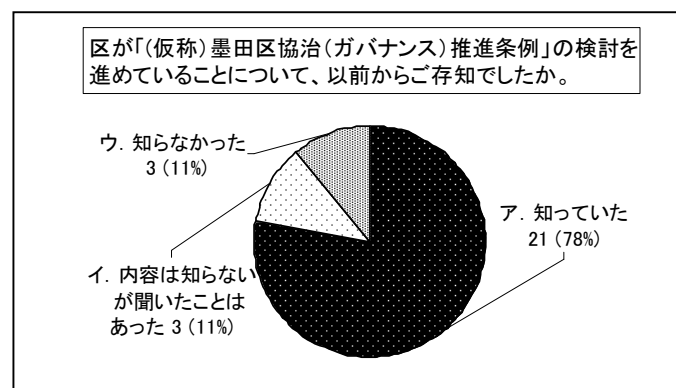
Q3. 本日、区民フォーラムに参加された理由をおしえてください。(複数回答アリ)

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| ア. 墨田区が取り組む、協治(ガバナンス)に関心があったから | 20 |
| イ. まちづくりの活動に関心があったから           | 6  |
| ウ. 区議会や行政運営に関心があったから           | 4  |
| エ. 条例づくりに関心があったから              | 4  |
| オ. その他                         | 0  |



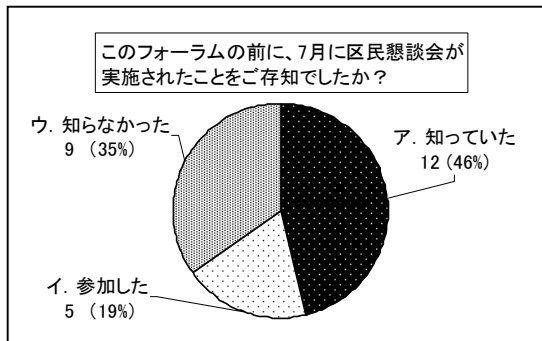
Q4. 区が(仮称)墨田区協治(ガバナンス)推進条例の検討を進めていることについて、以前からご存知でしたか。

|                      |    |
|----------------------|----|
| ア. 知っていた             | 21 |
| イ. 内容は知らないが聞いたことはあった | 3  |
| ウ. 知らなかった            | 3  |



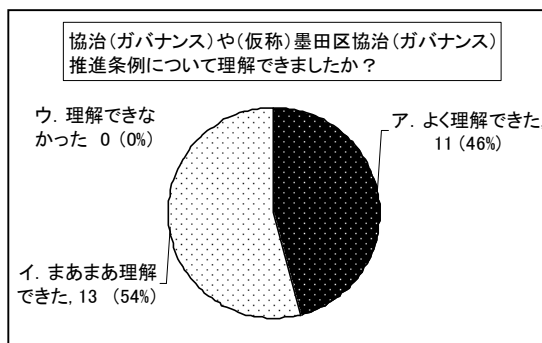
Q5.このフォーラムの前に、7月の区民懇談会が実施されたことをご存知でしたか。

|           |    |
|-----------|----|
| ア. 知っていた  | 12 |
| イ. 参加した   | 5  |
| ウ. 知らなかった | 9  |
| 無回答       | 1  |



Q6. 協治(ガバナンス)や(仮称)墨田区協治(ガバナンス)推進条例について理解できましたか。

|              |    |
|--------------|----|
| ア. よく理解できた   | 11 |
| イ. まあまあ理解できた | 13 |
| ウ. 理解できなかった  | 0  |
| 無回答          | 3  |



Q7. 本日のフォーラムについてお聞かせください。

|                       | はい | いいえ |
|-----------------------|----|-----|
| 基調講演は参考になりましたか        | 26 | 0   |
| パネルディスカッションは参考になりましたか | 24 | 0   |

Q8. 本日の区民フォーラムの感想など、ご自由に記入ください。

- ・ 私自身は未だ理解不十分なガバナンス。しかし、自立的な社会作りは理想的である。「お役所でやってもらおう」「してくれるだろう」という姿勢から、「こうあって欲しい」「この方が良い」そして、それを「こうしよう」という意識に変わっていくことが大切。
- ・ パネルディスカッション形式にさせていただくのもよいが、個々の委員の方のフリートーク形式でも、より素直な意見が伺えてよかったかと思います。
- ・ 参加されて、ガバナンスがよくわかりました。パネリストの意見が勉強になりました。
- ・ 協治(ガバナンス)の考え方や理念については、とてもこれからの社会に大切な考え方が含まれていることははっきりしているので、今後は、協治(ガバナンス)を実現する仕組みや推進する制度的なものが、必要であると考えました。そのための条例だと思うので、一層のPRと条例の定める理念の実現に向けて、積極的に取り組んでいって欲しいと思います。我々公務員も「説明責任を果たす」ことをしっかり行う必要があると感じました。
- ・ 基調講演、パネルディスカッション共、大変参考になりました。楽しく拝聴できました。
- ・ ほんの少し、理解できたかなと思います。
- ・ 話が早口なので、文字による保障もほしかった。
- ・ 7月は最初の参加で理解に戸惑いがありました。その時の知識と時間経過による理解進行もあり、本日のフォーラム内容はかなり理解できました。各御担当方に御礼申し上げます。

- ・ 地域の力なのですね！
- ・ 区の会議、今までに日曜日に開催したことは記憶になし。なぜ、日曜日に「ガバナンス条例」を？
- ・ 強制的な条例ではなく、精神的な条例(道徳的、倫理的)？
- ・ 時間がなかったので、質問を控えましたのでお聞きします。7月の区民懇談会の席でガバナンスという名称が「わかりにくい」「誤解を与える」などの意見が出ました。その意見について、検討委員会の中で名称変更等の検討はなされたのでしょうか？ 中間のまとめでも、約1ページを占める意見への回答をしてほしかったです。概念としての「協治」はわかった気がしますが、具体的な進め方はまだわかりません。もっともっと具体的に解説してほしいです。
- ・ 効果をどのように導出するのか？ 成熟した社会では、これを基に区民の自主的な責任ある行動が生まれると考えられる(一種のバイブル的效果)
- ・ 墨田区も色々な問題を抱えていると思うが、明日に向けて発信してほしい。
- ・ ガバナンスのコンセプトについて、前より少しがわかった気がします。区民等一人ひとり、この地域のあり方について情報を共有し、参加し、行動することではないかと考えます。

## 9. 区民フォーラムの様様(写真)



## 10. 区民フォーラムの開催を始め、検討中の条例を知らせる「すみだまつり・こどもまつり」の様様(写真)

